

令和7年10月23日  
小野小学校 視聴覚室  
10:30-12:00

## 第2回小野小学校学校運営協議会

※15名参加(4名欠席)

### 1. 開会行事

- ・学校運営協議会会長 あいさつ

### 2. 学習参観(10:35~11:10)

#### ・3校時の授業

- ・複数の教師がいる教室があったが、定数通りである。支援員や支援級の担任、ALT(週1)がついている。
- ・教育の現場で、今休暇が取りやすいのか?  
⇒働きやすい職場である。少数のため補充が厳しい状況ではある。年齢層が様々なので、互いに普段から相談しながら教育活動を進めている。

### 3. 協議(11:10~11:50)

#### ・児童の様子について(参観の感想等)

##### ・全国学力・学習状況調査の結果について(校長)

- ・スコアが10P近く上がっている。
- ・落ち着いた状況で学習に取り組めている。
- ・基礎的な力は定着しているが、問題を読み解く力は弱い。今後も「読み解く力」をつけるために様々な手立てを引き続きしていく。
- ・読書量の低さが課題であるが、普段学校ではよく読んでいる。  
⇒家で読むことが少ないのでないか。
- ・家庭学習の量や取り組みについても課題である。  
⇒動画やSNSにふれる時間が長いのではないか。
- ・読書や家庭学習の時間をどう捉えるかによって、アンケート数値は変わってくる。

#### ・前後期制導入について(校長)

- ・長いスパンで教職員が児童をみどりたい。学校行事や各教科指導を、ゆとりをもって教育活動を行える。1年生は学校生活に慣れた頃に成績をつけており、3学期は短いため成績としてつけることが難しい。そのため2期制にしていきたいと考えている。
- ・学期制については、学校ごとで決められる。
- ・10月で前後期を切り替えていく予定。始業式については、前後期の切り替え日に行う。

(放送になるか、式を行うかは未定)

- ・デメリットについて、対策を考えているのか？

⇒評価のタイミングを改めて決め直し、全教職員で共通理解する。

児童の意識や気持ちの切り替えの意識づけのために、式等を行っていく。児童にとって、大きく変わることは1学期終業式の名称や意義が代わることである。学校行事等は変わらない。

保護者については、最初はとまどうかもしれないが、時間をかけて慣れていいってもらえると考える。切り替え初めに保護者説明を行う。

- ・2期制を実施している近隣の学校はどうか？

⇒システムは3学期制のままなのがデメリットであるが、運用の仕方で解消できそうである。その他については混乱なく、むしろ教職員の負担は軽くなっている。



- ・環境コミュニティーの取組経過について（推進委員）

- ・運動場の状態は良好

⇒地域の方の草かきとり、スポーツ少年団の練習での使用、施設利用の方やレイカディアグループの方々の草ひきや樹木の剪定、花の会によるフジバカマの植樹など

- ・学習コミュニティーの取組経過について（教頭）

- ・「あのね、」さんによる絵本の読み聞かせやお話広場

- ・農家の方による米作りや食量生産についての出前授業

- ・ほんもの体験⇒年間を通して

・夢づくりプロジェクトの取り組み⇒体づくり委員会が中心になって「モルック」を行っている。体育協会の方にご指導いただき、「モルック」を通して児童同士、地域の方とのつながりを作りたいと考えている。

- ・少年補導員さんによる防犯教室も入るのはないか？

⇒運営委員会ができる前から防犯教室や安全教室は学校のカリキュラムの中で学校行事として入っていた。学習コミュニティの線引きについて、明確にしてほしい。

- ・学校評価について（教頭）

- ・児童・保護者・地域それぞれに評価アンケートをとって、次年度に生かしていく。

- ・その他

#### 4. 閉会行事

- ・学校運営協議会副会長 あいさつ

## 5. 連絡事項

- ・今後の予定

第3回学校運営協議会：2月13日（金）